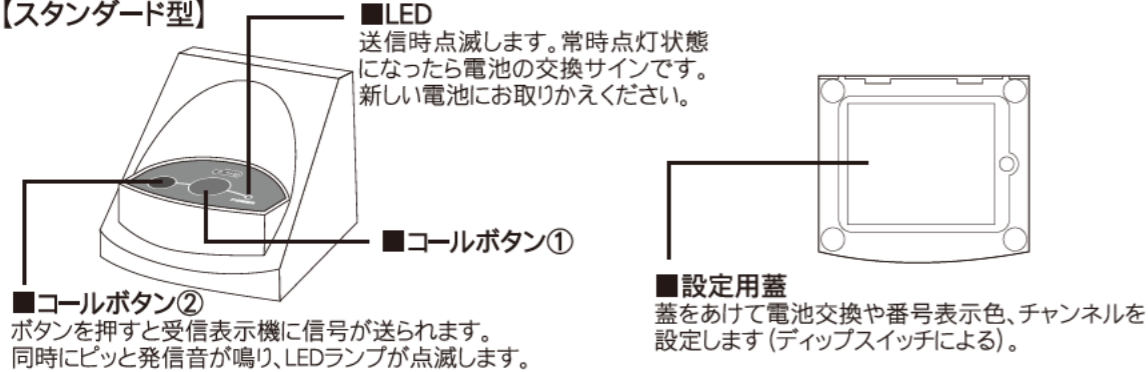


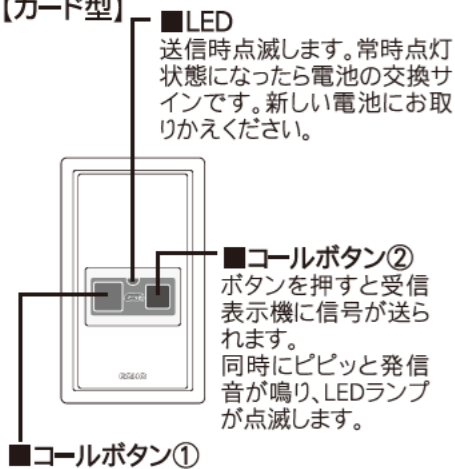
送信機

各部の名称/機能

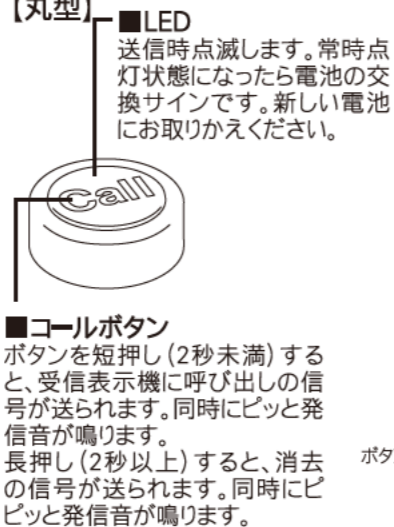
【スタンダード型】



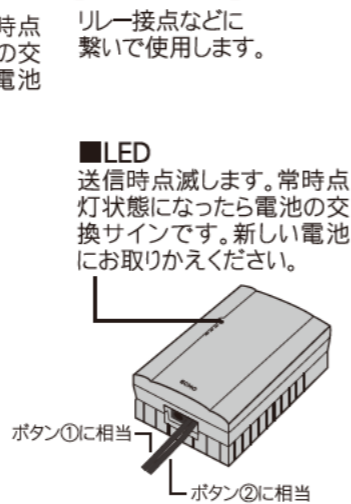
【カード型】



【丸型】



【信号入力型】

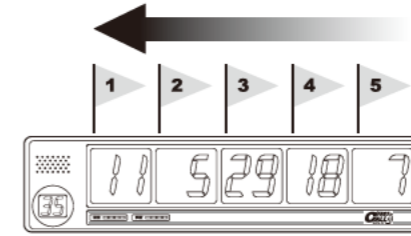


使用方法

- ・コールボタンを押すと受信表示機に信号が送られます。同時にピッと発信音が鳴ります。
- ※スタンダードでご説明しています。他の機種でも基本的に使用方法は同じです。



- ・受信表示機に、送信機に登録されている番号が表示されます。番号の大きい小さいに関わらず、左窓から順番に番号が表示されていきます。



重要 送信機には、日本の電波法上、発信間隔約2秒のタイムラグが設けてあります。

設置場所

注意 腐食や故障の原因となるため、周囲の温度が40℃を超える場所や、湿度が高い場所、水がかかる場所には設置しないでください。

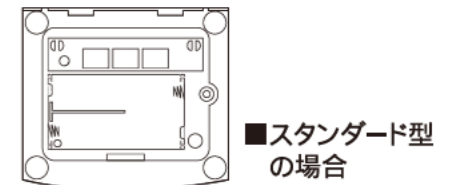
(((ワンポイント)))

- 金属類に近い場所に設置すると電波の到達距離が短くなることがあります。金属面や他の電気機器などからなるべく離して設置してください。
- 固い床の上などに落とすと故障する場合があります。なるべく落下しにくい場所へ設置してください。

電池交換方法

コールボタンを押しても受信表示機に番号が表示されない時や、ピッとという発信音が鳴らない時、LEDランプが点滅しない時は、電池の寿命が考えられます。速やかに新しい電池に交換してください。

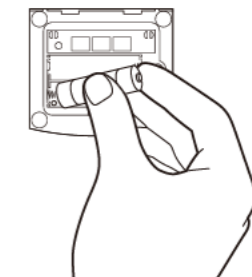
1 ピスを外して設定用蓋を開け、電池を取り外します。



2 新しい電池を入れます(極性を間違えないように注意してください)。

[使用する電池の種類と本数]

スタンダード型・丸型	単3アルカリ乾電池×2本
信号入力型	単3アルカリ乾電池×2本
カード型	SR44ボタン電池×2個



3 設定用蓋を閉じます。

(((ワンポイント)))

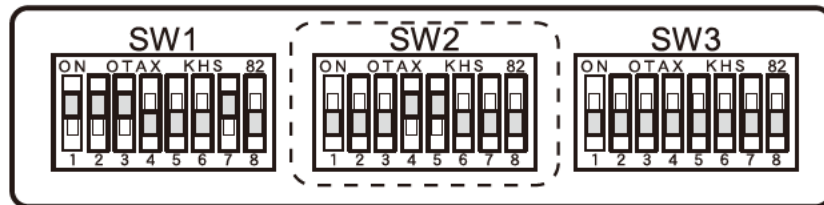
電池はアルカリ乾電池(カード型のみSR44ボタン電池)のご使用をおすすめしています。電池の寿命はおよそ1年です(使用環境によって異なります)。

チャンネルの設定 (スタンダード型・丸型・信号入力型・カード型)

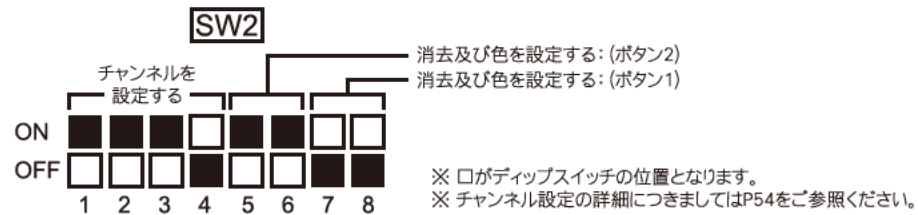
チャンネルは15 (1~15) の中から自由に設定/変更することができます。設定はディップスイッチにて行います。
送信機には3個のディップスイッチがあります。チャンネルの設定には向かって中央のスイッチ (SW2) を使用します。設定の際にはスイッチを間違えないようご注意ください。

※通常、チャンネルを変更する必要はありません。送信機のチャンネルを変更した場合は他の機器全てのチャンネルも変更する必要があります。詳しくは販売店へお問い合わせください。

- 1 設定用蓋を開けます。
- 2 チャンネルは向かって中央のディップスイッチ (SW2) で設定します。



- 3 チャンネルは工場出荷時には1チャンネルに設定されています。必要に応じてチャンネルを変更してください。



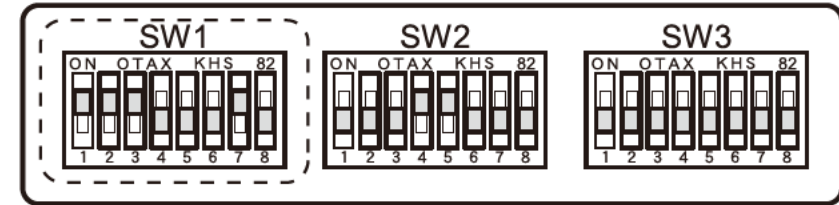
- 4 希望するチャンネルにスイッチが設定されたことを確認し、設定用蓋を閉じます。

⚠ 注意 ビスはあまり強く締めないでください。ビスの頭がつぶれることがあります。又は、ケース本体が破損することがあります。

番号の設定 (スタンダード型・丸型・信号入力型・カード型)

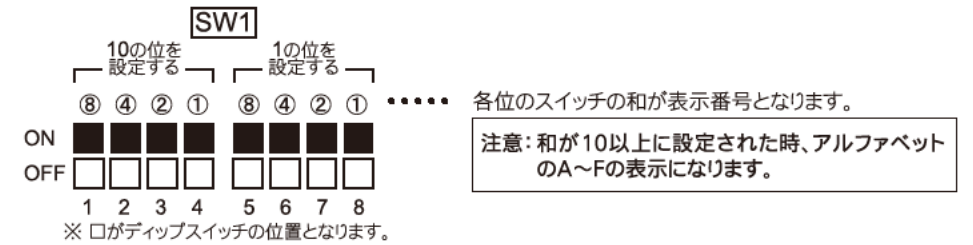
送信機の番号は1~FFの範囲で設定することができます。設定はディップスイッチにて行います。送信機には3個のディップスイッチがあります。番号の設定には向かって左側のスイッチ (SW1) を使用します。設定の際にはスイッチを間違えないようご注意ください。

- 1 設定用蓋を開けます。
- 2 番号は向かって左側のディップスイッチ (SW1) で設定します。



⚠ 注意 中央、右側のスイッチは動かさないでください。

- 3 必要に応じて番号を設定してください。



[設定例]

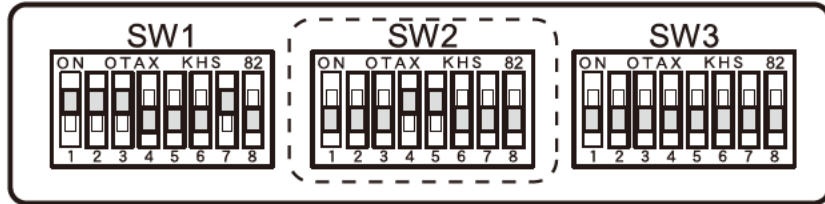


- 4 希望する番号にスイッチが設定されたことを確認し、設定用蓋を閉じます。

表示色の設定 (スタンダード型・丸型・信号入力型・カード型)

受信表示機に表示させる色 (赤・黄・緑) 及び消去の中から設定することができます。設定はディップスイッチにて行います。
送信機には3個のディップスイッチがあります。表示色設定には向かって中央のスイッチ (SW2) を使用します。設定の際にはスイッチを間違えないようご注意ください。

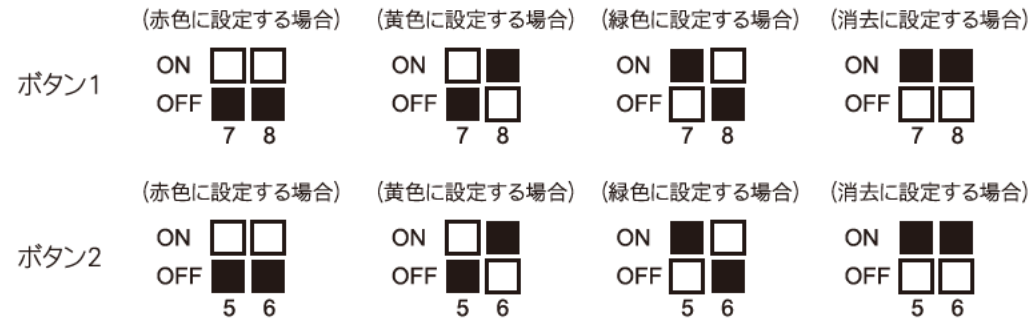
- 1 設定用蓋を開けます。
- 2 表示色設定は向かって中央のディップスイッチ (SW2) で設定します。



- 3 必要に応じて表示色を設定してください。(工場出荷時には赤色に設定されています。)



[ディップスイッチの設定]

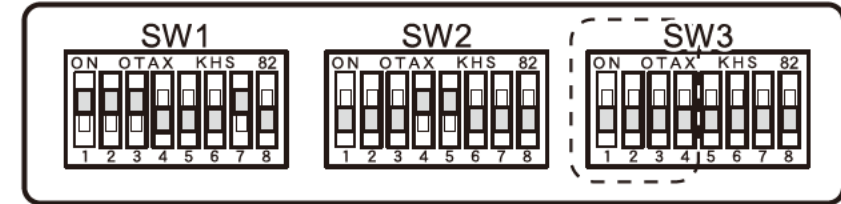


- 4 希望する表示色にスイッチが設定されたことを確認し、設定用蓋を閉じます。

音色の設定 (スタンダード型・丸型・信号入力型・カード型)

受信表示機から出るチャイム音を13種類の中から個別に設定することができます。設定はディップスイッチにて行います。
送信機には3個のディップスイッチがあります。音色設定には向かって右側のスイッチ (SW3) を使用します。設定の際にはスイッチを間違えないようご注意ください。

- 1 設定用蓋を開けます。
- 2 音色設定は向かって右側のディップスイッチ (SW3) で設定します。



- 3 必要に応じて音色を設定してください。



(((ワンポイント)))

- 音色設定が未設定の場合、受信表示機側の設定音が鳴ります。送信機側の音色設定がある場合、送信機側の設定が優先されます。
- 消去設定機の音色ボタンを押すとチャイム音がロータリー式に出力されると同時に受信表示機のコール残数窓に音色番号が表示されます。お好みのチャイム音の音色番号を選んで設定してください。※チャイム音は受信表示機のスピーカーから出力されます。

- 4 希望する音色にスイッチが設定されたことを確認し、設定用蓋を閉じます。